

# 「ふるさとくまもと応援寄附金」の活用について（ご報告）

ふるさとくまもを応援していただきました皆様 へ

昨年度は「ふるさと納税」で、ふるさと熊本県に対しご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

さて、本日は、皆様からいただきました貴重な志である寄附金の活用内容につきまして、ご報告させていただきます。

熊本県では、「県民一人ひとりが幸せを実感し、住み慣れた地域で夢を持ち、誇りに満ちた暮らしが送れる熊本」の実現に向け、全力で取り組んでいます。

今後とも、ふるさと熊本県へ熱いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月25日

熊本県知事 **蒲島郁夫**

## 《平成25年度の寄附金の受付状況》

◆共同窓口受付 1,761人 5,905万円

〈内訳〉

熊本県への寄附金 1,721人 4,312万円 → 県の事業に活用

市町村への寄附金 247人 1,593万円 → 市町村へ交付（市町村の事業に活用）

注1) 県と市町村（複数可）の両方へ寄附ができる共同窓口ですので、人数は一致しておりません。

注2) 県寄附金額と寄附金活用額の合計については、集計日の違いから一致しません。

### 【基本的な考え方】

◇皆様のふるさと熊本への温かい想いをしっかりと受け止め、大切にに使わせていただくため、一旦、基金に受入れ、使途を明確にして活用します。

◇「幸せを実感できるくまもと」の実現を加速化するため重点的に実施する事業や、将来の「くまもと」の礎を築き、熊本の可能性を大きく飛躍させる施策に活用します。

※上記の考え方に基づき、皆様からいただきました寄附金を次の事業の財源に活用させていただきます。

## 【教育又は文化の振興】

寄附金活用額 1,612万円

### ■ 応援団体(高校等)への交付

#### ■ 「夢への架け橋」進学支援事業

##### ● くまもと夢への架け橋ゼミ

大学進学を志望する公立高校生を対象として、県立高校で指導力のある教師による授業を実施。

##### ● 理数教育指導者育成講座

国際科学オリンピックの問題を題材として、大学の研究者の講義を受講し、参加者で協議を実施。

##### ● 特別講座

医学等の分野で活躍中の研究者を講師に招き、生徒の学習意欲の高まりや学力向上のヒントにつながる講演会等を実施。

『夢教育応援分』を活用した事業です



くまもと夢への架け橋ゼミの様子

皆様から寄附申込み時に指定いただいた団体(高校等)へ交付し、各校等で子どもたちの「夢への架け橋」となる教育に役立てられます。

#### ■ 熊本時習館私学夢教育事業

私立学校生徒及び教職員を対象として、講演や特別授業、研修会など様々な事業を実施。

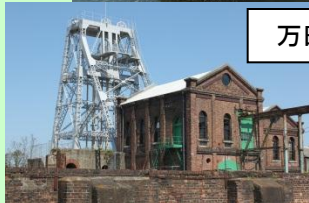
#### ■ 世界文化遺産登録推進事業

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」

三角西港



万田坑



「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」



天草の崎津集落

「阿蘇～火山との共生とその文化的景観」



米塚とカルデラ

くまもとの文化的遺産の価値を世界に発信し、県民の郷土への誇り・地域への愛着の気運を醸成するとともに、地域振興や経済活性化を図るため、世界文化遺産への登録を推進します。

## 【産業振興】

寄附金活用額 1,000万円

#### ■ くまモン隊管理運営事業

『くまモン応援分』を活用した事業です



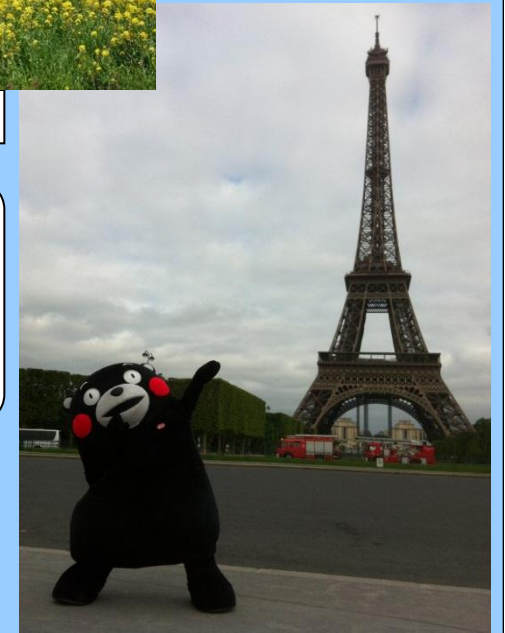
一心行の大桜とくまモン(南阿蘇村)

「100年後も愛されるくまモン」を目指して 頑張るモン!

「くまモン」を通じて、県内だけでなく、県外や海外でのイベント、物産展等へも出動し、本県への興味を誘発し、くまもとの魅力発信を行っていきます。

- 各地域のイベントや物産展等への出動
- SNSを活用したくまもとやくまモンの情報発信

©2010熊本県くまモン



エッフェル塔とくまモン(フランス)

## 【地域活性化】

寄附金活用額 800万円

### ■地域づくりチャレンジ推進事業



フットパス全国大会開催の支援（美里町）



世界サンタクロース会議開催の支援（天草市）

市町村や地域の方々の自主的な地域づくりの取組みや、市町村域や県境を越えて連携した取組みを総合的に支援します。

- 移住の促進
- 起業の誘発
- 交流の拡大
- 絆の構築（地域コミュニティ維持）

### ■世界農業遺産推進事業



阿蘇の草原とあか牛

阿蘇が  
「世界農業遺産」に認定！  
（平成25年5月）

世界農業遺産に認定された阿蘇地域において、農産物の付加価値の向上や観光客の増加などの認定効果を最大限に発揮させるため、世界農業遺産アクションプランの着実な推進を図っていきます。

## 【保健、医療又は福祉の充実】

寄附金活用額 500万円

平成24年7月12日に発生した熊本広域大水害において、被災者に対する支援として、応急仮設住宅の供与や阿蘇市に建設した木造応急仮設住宅の基礎改修を実施します。



阿蘇市応急仮設住宅

- 応急仮設住宅（民間借上）の供与
- 阿蘇市応急仮設住宅維持、解体
- 阿蘇市応急仮設住宅基礎改修

## 【環境の保全・再生】

寄附金活用額 200万円

### ■「水の国くまもと」推進事業



水の国くまもと

シンボルマーク

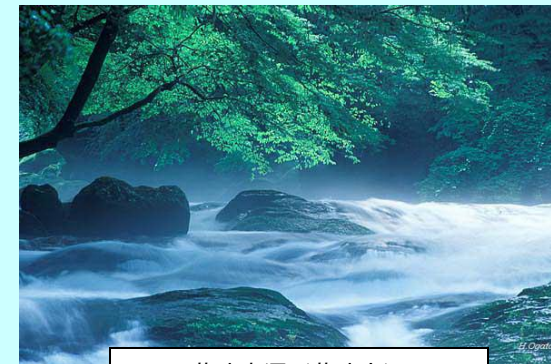
#### 水の国くまもとの発信

- ・水の国モニターツアーの実施
- ・水の国くまもとの応援団「水の民」の募集・登録
- ・水政策の専門的助言を行うアドバイザーの設置

#### 地下水保全対策の強化（阿蘇地域）

- ・南郷谷地域の井戸水の採取実態調査

熊本県には、筑後川、白川、球磨川など九州を代表する河川の源流や、1,000箇所を超える湧水源があり、国の名水百選には全国最多の8箇所が選ばれています。この豊かな水資源、特に地下水の恵みは生活や産業の基盤となり、文化を育んできました。私たちの宝である地下水を守り抜き、熊本の水の魅力に磨きをかけ、「水の国くまもと」を広く県内外へ発信するための事業を展開します。



菊池水源（菊池市）

## 【安全で安心な県民生活の確保】

寄附金活用額 200万円

### ■セーフティーパトロール活動委託事業

街頭犯罪の発生が懸念される場所や学校周辺における安全巡回活動等を行うことにより、犯罪の抑止を図り、みんなが安心して歩ける街づくりを推進します。

- 自転車盗やオートバイ盗などの抑止
- 金融機関やコンビニエンスストア等の警戒
- 小学校周辺及び通学路における子どもの安全確保のための声かけや見守り活動など



小学校における見守り活動

ふるさと納税制度による寄附控除は、毎年受けられます。したがって、この制度を活用し、継続して「ふるさとくまもと」を応援していただくことができますので、平成26年度もどうぞよろしくお願いいたします。

